

アジア政経学会 2014年度第4回理事会 議事録

1. 日時 2014年9月14日(日) 1500～1700
2. 会場 立教大学池袋キャンパス 12号館地下1階第3・4会議
3. 理事・監事総数 26名(理事24名、監事2名)
4. 参加者 16名(理事14名:大橋、金子、加茂、川島、巖、小嶋、澤田、清水、園田、高橋、竹中、田村、中溝、丸川、山本、監事2名:滝口、佐藤)
欠席:梶谷、金子、澤田、園田、高原、永井、平岩、松田、三重野、山田
5. 議長 竹中理事長

6. 議事

(ア) 15時10分に竹中千春理事長が議長席に着き、開会を宣言、総務担当・川島真理事から、本日の欠席者が10名にて、定足数12名以上を満たしているため、本理事会は有効に成立する旨の報告があった。引き続き、本理事会の議事録署名人として、丸川氏、川島氏の二名、滝口、佐藤の両監事を指名し、いずれもこれを受諾した。その後、議案の審議に入った。

(イ) 前回(2014年7月19日)の理事会議事録の確認をおこなった。

(ウ) 入・退会者に関しては、前回未承認のものも含まれるので、ご注意ありたい。

◆議案1 理事の選出方法について

竹中理事長より、金子理事の提案を踏まえ、新しい理事会の選出方法を検討する方向が提示された。次回の理事選出においては、これまでの選挙方法を踏襲しつつ、アジア政経学会創設50周年、60周年を念頭におき、若い理事が選出されるような方法を検討すべきであり、次回の理事会までに具体的な方法を提示すべきだと提案された。次いで川島理事より、2014年12月20日の理事会で、被選挙人を確定する旨、報告された。

◆議案2 歴代役員一覧作成について

川島理事より、歴代の理事・評議員の記録がないので、作成すべきであると提案された。本件に関しては、竹中理事長からも宜しく対応ありたいと要請された。

◆議案3 2014年度東日本大会について

武田会員より、配布資料①-1に基づき、2014年度東日本大会の大会運営が説明された。また、共通論題に関して、変更があったが、その点は配布資料①-2を参照されたいと説明された。武田会員の説明を受けて、竹中理事長は、防大への入港手続きなどに関する案内は可及的速やかに送付し、締切を厳守するよう指示された。タクシー・バスなどの交通手

段については、案内に会社の連絡先も明記し、弁当に関しても注意喚起をするよう指示された。同時に、防大側が学生のエスコートによるキャンパスツアーを実施してくれることに感謝の意が伝えられた。入校手続きの関係上、9月30日（火）までに参加連絡票を作成して頂きたい。高橋理事からは、配布資料に基づき、（1）当日報告者による配布資料は、それぞれの分科会で50部あれば足りる、（2）自由論題13名のうち、10名がすでに原稿を提出しており、残り3名には督促中である、（3）司会者・討論者は企画担当理事の方で決定した、ことなどが説明された。これに対して、一部の理事からは、当日参加できないため、司会者・討論者を担当できない旨、回答された。最後に、竹中理事長より、非会員の報告者に対しては、入会を促すよう、指示された。

◆議案4 2014年度西日本大会について

中溝理事より、配布資料②-2に基づき、説明が行われた。竹中理事長は、中溝理事は多忙となることが予想されるため、当日はなるべく学会運営に専念するよう、要請された。

◆議題5 『アジア研究』の刊行計画について

丸川理事より、配布資料③-1-4に基づき、説明が行われた。竹中理事長は、第60巻第2号の序言については、永井理事にお願いと要請した。

◆議題6 J-STAGEについて

丸川理事より、資料③-3に基づき、説明が行われた。特に現時点で合計5冊が掲載されていないことが判明し、うち3冊は対応したものの、残り2冊の対応が滞っているが、9月末には概ね問題が解決されると説明された。

◆議題7 ニュースレターの編集状況について

清水理事より、最新のニュースレターを近々刊行する予定であると説明された。

◆議案8 ホームページの更新に関して

加茂理事より、学会のHPに対して、悪意のある書き込みがあり、迷惑メールが大量に来るといった状況が生じたが、2014年9月14日現在、すでに回復されたと説明された。また告知板に関しては、交渉の結果、追加料金が発生しないまま、使用することができたと報告された。

◆議案9 定例研究会について

巖理事より、2014年9月14日に無事に定例研究会が終了し、次回は12月の理事会に合わせて開催予定であると説明された。

◆議案 10 国際交流

園田理事より、(1) 日韓交流については永井理事に一任する、(2) 日台交流については、先方が東南アジアに関する報告を希望していたため、山本理事にお願いし、本学会から竹中理事長、加茂理事、山本理事の3名が報告する、(3) 日台交流のラウンドテーブルには、このほか2名が参加予定である、ことなどが報告された。竹中理事長は、(1) 山本理事の渡航費用については、別途相談する、(2) 日本の学会は近年やや孤立気味なので、リージョナルの枠組みをしっかりと構築すべきである、(3) 今後国際交流において、アジア政経学会としてのロゴが必要となってくるので、加茂理事を中心に対応すべきである、と発言した。

◆議案 11 倫理綱領

田村理事より、資料④-1に基づき、説明が行われた。現時点で明確な倫理綱領を持っているのは、日本国際政治学会、日本社会学会、日本文化人類学会などであるが、その内容はほぼ同じようなものであると指摘され、アジア政経学会としても作成すべきであるところ、第一に趣旨説明の文書を竹中理事長に作成して頂きたいと提案された。田村理事の提案について、竹中理事長は同意した、

◆議案 12 入・退会者について

川島理事より、入会希望者11名、復会希望者1名、再入会なし、休会希望者7名、退会者5名である旨、報告された。

◆その他

なし

以 上

竹中理事長が18時15分、閉会を宣言して審議を終了した。